

**第1回 伊勢市バリアフリー基本構想策定協議会  
議事録要旨**

**令和4年7月22日**



## 第1回 伊勢市バリアフリー基本構想策定協議会

日 時	令和4年7月22日（金）午後2時から	
場 所	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）大会議室	
委員出席者 （敬称略）	皇學館大学 三重県伊勢建設事務所 東海旅客鉄道株式会社 近畿日本鉄道株式会社 三重交通株式会社 三重県伊勢警察署 伊勢市社会福祉協議会 伊勢市障害者団体連合会 伊勢市視覚障害者福祉会 伊勢市老人クラブ連合会 伊勢志摩バリアフリースターセンター 伊勢市観光協会 伊勢商工会議所 伊勢市健康福祉部長 伊勢市産業観光部長 伊勢市都市整備部長	笠原 正嗣 水谷 亨 谷口 正明（代理：安達 英矩） 元濱 浩人 水谷 賢 宮崎 利章 中森 忠司 酒徳 和之 村井 正治 前島 賢 野口 あゆみ 西村 純一 中村 哲也 江原 博喜 佐々木 一晃 荒木 一彦
傍 聴 者	0名	
事 務 局	都市計画課長 都市計画課計画係長 担当	中村 哲也 青山 憲太郎 橋本 香織 奥野 光将 長井 優里亜
司 会 進 行	事務局（都市計画課長）	

## 【内容】

- 協議会の公開・非公開について
- 委員紹介および会長・副会長の選出
- 伊勢市バリアフリー基本構想について
- 今後の予定

## 【発言内容】

- 協議会の公開・非公開について
  - ・本協議会は原則として公開することとして承認された。
  - ・傍聴要領(案)が承認され、令和4年7月22日から施行することとなった。
- 委員紹介および会長・副会長の選出
  - ・委員の紹介後、会長・副会長の選出を行った。
  - ・会長・副会長については、委員より事務局案との声があり、会長は笠原委員、副会長は野口委員に依頼することを提案した。
  - ・事務局案については、異議なしとして承認された。

- 伊勢市バリアフリー基本構想について

### 説明

#### ◆事務局

資料「伊勢市バリアフリー基本構想【伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区】について」について説明。

### 意見・質問

#### ◆会長

資料5ページで、生活関連施設については基本構想では最新の情報に更新するとあるが、次回の協議会で最新資料を出されるということか。

#### ◆事務局

第三銀行、三重銀行など、名称の変更があるため、案作成の段階で更新させていただく。

#### ◆会長

最新のものが提示されるのか、この場で委員から意見を出したほうがいいのか。

#### ◆事務局

こちらで最新の情報を確認し、提案させていただく。

#### ◆委員

5ページの重点整備地区の考え方について、外側のラインを設定した目安などはあるのか。

#### ◆事務局

移動等円滑化促進地区のエリアは、マスタープラン策定時に決めている。その中で事業計画となる基本構想を策定するにあたり、重点整備地区のエリアをマスタープランとあわせ、このエリアとさせていただいた。

#### ◆副会長

資料1 ページに、五十鈴川駅の基本構想について「バリアフリー化を進めています」と記載がある。とこわか国体の開催予定前に五十鈴川駅へのエレベーター設置や車いす対応トイレの整備をしていただいたが、それ以降もバリアフリー化が進められていることだと思う。この協議会の中で、どこがどのように変わったか、また報告をしていただきたい。

#### ◆事務局

五十鈴川駅の基本構想の進捗状況について、短期として定めた事業は概ね完了している。長期として定めた事業についても、内宮前の点字ブロック整備など進んだものもあるので、この1年間の中でタイミングを見てご報告させていただく。

#### ◆会長

バリアフリーマスタープランを令和3年に策定し、これを受けてバリアフリー基本構想を今回策定する。マスタープラン策定前の平成29年に策定した伊勢市交通バリアフリー基本構想について、伊勢市バリアフリー基本構想に読み替えることは、手続き上問題はないのか。

#### ◆事務局

手続き上問題ないことについては、国交省に確認済みである。五十鈴川駅周辺地区の交通バリアフリー基本構想については、昨年度に見直しを行ったが、まだ公告していない。今年度、伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区の策定公告とあわせ、計画名と内容を変更し、改定公告を行う考えである。

#### ○今後の予定

##### 説明

#### ◆事務局

当日配布資料「まち歩き（現地確認）について」について説明。

##### 意見・質問

#### ◆副会長

資料4 ページの調査項目について、他に気を付けて見ていただきたい点として、歩道の舗装は雨の日に滑りやすすくないか。違法駐車はないか。信号機はスマホアプリ「信GO!」（信号の色を教えてくれるアプリ）に対応しているか。また、調査項目に入れづらいかもしれないが、ソフト面での視点（人通りはどうか、助けを求めやすいか、店に声掛けしやすいか、店の前に段差があるときなど店員に手伝ってもらえるか、など）も取り入れていただきたい。

◆事務局

ご意見いただいた内容についても、調査項目に入れさせていただきたい。スマホをお持ちの委員の皆さまにおいては、「信GO!」を実際に使用しながら調査していただけたらと思う。またソフト面についても、そのような視点を持って調査していただければと思う。

◆会長

「信GO!」というアプリを知らなかったのだが、一般的に浸透しているものなのか。

◆委員

駅周辺には結構入っている。音声や音で知らせてくれるもので、皆さまにもアプリを使ってみていただければと思う。入っていないところについても、ご意見いただければ検討していく。

◆委員

伊勢市駅から外宮までの信号機についてはすべて付いている。

◆会長

まち歩きの日までにアプリをインストールし、実際に使って調査していただけたらと思う。

◆事務局

「信GO!」対応信号機については、事前にこちらで調査し、当日資料を準備させていただきたい。

◆副会長

まち歩き時の資料にアプリのQRコードを付けていただけると、すぐにインストールできると思うのでお願いしたい。

◆事務局

「信GO!」対応信号機の資料に付けさせていただければと思う。

◆会長

車いすでの通りやすさなどが調査項目に上がっているが、車いす利用者は両ルート参加されるのか。

◆事務局

市役所に車いすを使用している職員がおり、当日参加させていただく予定である。1つのルートは酒徳委員に、もう1つのルートはその職員に入っただき、各ルート1名ずつ参加いただくよう予定している。

◆委員

駅のルートについて、すべてのホームやホームへの接続を確認いただかなくてもよいのか、

また駅の関連施設については確認いただかなくてよいのか。

◆事務局

駅のホームについては、時間の都合もあり、代表的なところを選ばせていただいている。ほかに追加したほうが良い箇所などあれば、教えていただければルート変更を検討させていただきます。

◆委員

委員は気になったところを発言させていただき、事務局に拾っていただくという形か。

◆事務局

皆さまには調査票に意見を記入していただき、終了後回収させていただければと考えている。道路の傾斜の測定や写真撮影などは事務局で行うが、お気づきの点はその場でメモを取っていただき、回収させていただきたい。

◆委員

4 ページの調査項目で、エスカレーターについて車いすで方向転換できるかというチェックポイントがあるが、そのようなエスカレーターがあるのか。

◆事務局

エスカレーターについては削除させていただく。

◆会長

写真撮影していただく方が各ルートにおり、気になった点について委員から指摘があれば撮影していただけるということでしょうか。

◆事務局

そのようにさせていただきます。

◆会長

当日は皆さまにご参加いただき、ご意見を集約させていただく。歩いてみて、問題点等を洗い出すのが今回のまち歩きの目的だと思うので、暑い中ではあるが、ご参加いただくようよろしくお願いいたします。私からお伺いしたいのだが、プレまち歩きをされた中でお気づきの点などあれば教えていただきたい。

◆事務局

資料にもあった通り、県と市の担当者で、県道・市道を歩かせていただいた。各路線で様々な課題はあったが、特徴的なものとしては、点字ブロックが一部の区間に設置されているが、その前後に設置されておらず、どこに誘導するのか不明なものが見られた。また、点字ブロックの設置箇所について、最近歩道の真ん中に設置されているものが多いが、側溝の横に設置されており、使い勝手がよくないのではないかというものも見られた。もう一点、外宮

参道について、ここは歩道がないが、やはり点字ブロックはあったほうがいいのではないかと思った。点字ブロック以外にも、先ほどお話のあったアプリなど、色々な形でできることがあると思う。実験的な取組みもあると聞いている。以上のような点について、課題であると認識している。

#### ◆会長

プレまち歩きの結果についても、可能な範囲でご報告いただければと思う。

#### ◆委員

必要があれば、社会福祉協議会で車いすの貸し出しもできる。駅構内でルートが分かれるので、健常の方にも乗っていただきながら調査していただくと分かりやすいと思う。また、高齢者疑似体験セット、妊婦体験セットもあるので、必要があれば言ってください。

#### ◆委員

外宮参道の点字ブロックについて、ここが県道だったとき、県になぜ点字ブロックがないのかと聞いたところ、安全のため、伊勢市駅から1つめの信号を渡って右に曲がり、広い道路（鳥羽松阪線）に行くと外宮まで点字ブロックが整備されているので、そのルートを通ってほしいということだった。安全に歩けるように考えていただいているのはありがたいが、観光客からは、外宮参道の商店街を歩きたいという意見が多々ある。その話を市や商店街の山本会長にもさせていただいた。商店街としても、観光客に対しどうしたらいいかという話をされているようで、困っている方には声をかけるようにしているとのことだった。一方で、店の前に点字ブロックを設置すると、車いすの方、ベビーカーやキャリーバックを引いている方にとっては入りづらく、営業に支障が出てしまうということもある。今、スマホアプリで、目的地を入れるとそこまで案内してくれるものが開発されている。観光客も、このアプリを使って歩いていただける日も近いのではないかと期待している。点字ブロックよりもそちらのほうが早いのではないかと考えている。まち歩きの際は、視覚障がい者の目線でも見ていただければと思うので、よろしく願います。

<閉会>